



日本ボーイスカウト京都連盟 創立100周年



ごあいさつ

日本ボーイスカウト京都連盟
連盟長 山田啓二

京都でボーイスカウト活動が始まってから、今年で100年を迎えました。ボーイスカウト活動が今日まで継続し発展してきましたのも、関係者の皆さんがスカウト運動の精神の下で一生懸命に取り組んでこられた頑張り、その活動を支えてくださった府民の皆様のお力添えによるものと、心から感謝を申し上げます。ボーイスカウトは、ボランティア活動や野外活動を通じて、より良い社会人に成長していけるように、年齢や学校が異なる仲間とともに過ごし協同する中で、他人を思いやる心や自立性、リーダーシップなど青少年の成長に欠かせない多くのものを学びます。

府民の皆様におかれましては、京都の未来を担う青少年の健全育成のために、今後とも、ボーイスカウト活動がますます発展していけますように、御理解と御支援をお願い申し上げます。



祝辞

一般財団法人京都ボーイスカウト振興会
理事長 荒巻禎一

日本ボーイスカウト京都連盟の創立100周年、おめでとうございます。ボーイスカウト運動は、学校、家庭に並ぶ地域の教育力として役割を果たして来られました。歴史を振り返りますと、第二次世界大戦のため解散しなければならなくなり、戦後の再建にかかるまで幾多の困難を乗り越えられました。先達諸氏の並々ならぬ努力の賜物と深い敬意を表します。スカウトの皆さんは、大自然の中で、異なる年齢の青少年が、共通の目標をもって活動し、自立心、協調性、リーダーシップを養っておられます。さらに世界的な組織で、他の国々とも力を合わせながら活動を推し進めているグローバルな青少年団体で、まさに時代が求める青少年の育成システムです。100周年を契機に、さらに社会的要請に適切に対応し、府民の皆様には地域の教育力としてご理解とご支援を賜り、未来への発展に努めましょう。



祝辞

日本ボーイスカウト京都連盟
特別顧問 門川大作

「手でおぼえる 足でさとる 目にやきつける 胸にしみこす ボーイスカウトの仕事はすべてこれだ これなんだ」。サトウハチローさんの詩の一節です。私自身も約30年間、地元のスカウトの運営委員を務めさせていただく中で、自らの身体で覚えたことが大きな財産になることを実感してきました。そんな貴重な学びの機会を多くの子どもたちに提供し、健全な育ちを支え続けてこられた日本ボーイスカウト京都連盟が、この度創立100周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。献身的にスカウト活動に取り組んでこられました歴代関係者の皆様に、改めて深く敬意と感謝の意を表します。私も皆様の御活動に力をいただきながら、これからも一人一人の子どもを徹底的に大切に、その豊かな成長を応援する取組に全力を尽くしてまいります。貴連盟がこの度の節目を機に、更なる未来へと一層大きな飛躍を遂げられますことを祈念いたします。

ボーイスカウト運動が目指すもの

ボーイスカウトは、地域に根ざしながら世界中に共に活動する仲間がいる、ローカルにしてグローバルな活動です。少年たちの好奇心や探究心に応える自然の中での体験や、社会奉仕などを通して、心身ともに健全な青少年を育てることを目指した世界的な社会教育運動です。

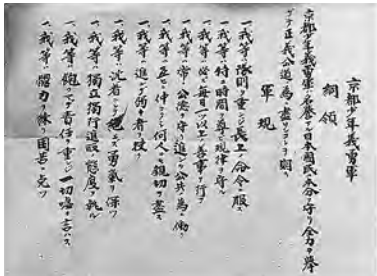
日本ボーイスカウト京都連盟

大正4年(1915年)、少年に対する社会教育を目的に「京都少年義勇軍」の名で結成されました。以来、現在まで戦争中を除き100年間活動を継続。今日では自然活動体験、国際交流、環境活動、社会に役立つ事業など、青少年の健全育成を目的にさまざまな活動を行っています。

日本ボーイスカウト京都連盟100年のあゆみ

大正4年 京都少年義勇軍の結成

(1915年) 大正天皇ご即位大礼の記念に「少年に対する社会教育事業」を創設しようと、京都府・京都市の教育関係者らにより計画され、各小学校校長が学童を推薦し、第一期生として101名の団員で「京都少年義勇軍」が結成される。これが後の日本ボーイスカウト京都連盟となる。



大正5年 雄松岬での初野営

(1916年) 滋賀県琵琶湖畔の雄松岬で、日本最初のスカウトキャンプが行われる。



大正11年 少年団日本連盟結成

(1922年) 後藤新平を総長とする少年団日本連盟が結成される。各地に結成された少年団とともに京都少年義勇軍も日本連盟へ加盟。4年に一度、世界中のボーイスカウトが集まって開催される「世界スカウトジャンボリー」への参加など、海外との交流が始まる。

昭和3年 少年団京都地方連盟創立

(1928年) 京都少年義勇軍を改編し、少年団京都地方連盟を創立。

昭和16年 少年団京都地方連盟解散

(1941年) ボーイスカウトの国際兄弟主義に反対した軍部の指示により、全国各種少年団体が解散。少年団京都連盟も平安神宮にて解散式を行う。

昭和22年 ボーイスカウト運動の再建始まる

(1947年) 終戦後すぐにボーイスカウト運動再興の火がともされ、この年「京都ボーイスカウト再建準備会」を結成。指導者の養成が始まる。

昭和24年 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟設立

(1949年) 【4月】 関係官庁の許可を受け「財団法人ボーイスカウト日本連盟」が設立される。京都からは7個隊が加盟登録。【8月】 承認された7個隊と準備隊1個隊の計8個隊130名の参加で、当時GHQが使用していた岡崎グラウンドにて「第1回京都キャンボリー」を開催。この時、特に許されて国旗「日の丸」を掲げた。



【12月】 京都市立明倫小学校で日本ボーイスカウト京都連盟の結成式を挙行。



昭和48年 一般財団法人京都ボーイスカウト振興会設立

(1973年) 財政面からの援助を目的に、茶道裏千家15代家元・千宗室(現 千玄室)氏をはじめ、地元の産業人・有識者が発起人となり「一般財団法人京都ボーイスカウト振興会」を設立。

平成25年 第66回「世界スカウト財団」京都大会開催

(2013年) 世界財団と京都ボーイスカウト振興会が晩餐会を共催。翌日、京都連盟が下鴨神社・糺の森において世界スカウト財団名誉総裁カール16世グスタフ・スウェーデン国王陛下を招いて交流会を開催。



平成27年 第23回「世界スカウトジャンボリー」日本で開催

(2015年) 第23回世界スカウトジャンボリーを44年ぶりに日本で開催し、山口県阿知須・きらら浜が会場となる。



写真提供: ボーイスカウト日本連盟

コラム①

昭和天皇の ベーデン・パウエル卿ご訪問

少年団日本連盟理事長・二荒芳徳から伝え聞いたところ、昭和天皇が大正10年5月7日に皇太子としてヨーロッパに外遊された際、ボーイスカウトの創始者であるベーデン・パウエル卿と会談され、スカウト精神と教育法について説明を受けられた。その数日後、エジンバラ市のスカウトラリー(集会)に出席された際には「スカウト運動の成功を祈るとともに、日本各地で同じ目的で起こった少年団運動が、英国のように進歩することを望む」とのお言葉を述べられた。

コラム②

ボーイスカウト日本連盟 初代総長・後藤新平が残した言葉

日頃から自助・互助・自制の三つの精神を大事にしていた後藤は「自治三訣」として次の言葉を残した。

人のお世話に
ならぬよう
(自助)

人のお世話を
するように
(互助)

そして報いを
求めぬよう
(自制)

国際親善活動

今年7月28日から8月8日まで、第23回「世界スカウトジャンボリー」が山口県阿知須・きらら浜で開催され、皇太子徳仁親王殿下や安倍首相もご臨席されました。世界155の国や地域から、14～17歳の少年少女のスカウト約34,000名が集まり、約2週間にわたって、キャンプをしながら「世界の仲間」と体験を共有し、

京都からは160名が参加しました。また、京都では各地のスカウト団体が、ジャンボリーに合わせて来日したスカウトたちを受け入れ、ホームステイや交流会などさまざまな交流を図りました。今後も世界各国の人々と触れ合い「地球規模で考えながら、自らの地域で活動する」というグローバル化に対応した人材を育成してまいります。



活動支援と入団のご案内

皆さまにとって「ボーイスカウト」がもっと身近な存在となり、彼らとの間に新しい絆を提供できればとの思いから、京都ボーイスカウトのホームページへのアクセスをお願いしております。また、以前活動をされていたOB・OGや新たに入団したい青少年など、一緒にスカウト活動をしていただける方も募集しております。



詳しくは京都ボーイスカウトのHPまたはQRコードからご登録を。



一般財団法人京都ボーイスカウト振興会 京都市南区新町通九条下ル 京都府民総合交流プラザ3F 日本ボーイスカウト京都連盟事務局 TEL(075)662-8801 FAX(075)662-8803

京都ボーイスカウト

検索

私たちは京都のボーイスカウト活動を応援しています

石清水八幡宮	賀茂御祖神社	賀茂別雷神社	北野天満宮	総本山知恩院	伏見稲荷大社	八坂神社	(株)インダ	(株)石寅	(株)イセト	(株)井筒ハツ橋本舗
(株)一保堂茶舗	(株)岩倉ゴルフクラブ	イワモトエンジニアリング(株)	お客さまのマーケティング(株)	(株)片岡製作所	(株)響映	(株)京都銀行	(一財)京都工場保健会	京都信用金庫	京都中央信用金庫	京都西ライオンズクラブ
(株)京都ホテル	(医)啓信会	(株)公益社	(一財)今日庵	(株)松栄堂	親友会グループ	(医社)石鏡会	(株)高島屋京都店	宝ホールディングス(株)	タキイ種苗(株)	(一社)茶道裏千家淡交会
辻産業(株)	(株)デリブ	(株)トーセ	ニチコン(株)	日東薬品工業(株)	日本写真印刷(株)	(株)長谷本社	パナソニック(株)	佟家(株)	樋口秀明公認会計士事務所	(株)フロニカ
(株)堀場製作所	丸菱建設(株)	(株)村田製作所	山科電気工事(株)	(株)山仲工業所	吉忠(株)	洛和会ヘルスケアシステム	(株)ローバー都市建築事務所	(有)ワイ・イー・エス	(株)ワコールホールディングス	ワタベウエディング(株)